

小医研第 20 号
令和 6 年 9 月 26 日

一般社団法人日本小児外科学会
理事長 小野 滋 先生

公益財団法人小児医学研究振興財団
理事長 高橋 孝雄



「アサヒグループ食品 妊産婦・乳幼児・小児の栄養に関する研究助成金」
に関する周知のお願い

拝啓

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当財団では、栄養に関わる研究に関心のある若手の小児科医または研究者への助成を行っております。当該事業は 2017 年から実施されておりますが、近年応募者が減少傾向にあります。

そこで貴学会会員の方々に当該事業について周知していただきたく、お願いを申し上げます。事業の概要は別添資料の通りです。

ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

助成事業に対するお問い合わせ

公益財団法人小児医学研究振興財団事務局

〒110-0015 東京都台東区東上野 3-32-2 廣瀬ビル 4B

e-mail: shouni-iken@jfpedres.or.jp

TEL : 03-5818-2602 FAX : 03-5818-2602

公益財団法人小児医学研究振興財団

令和6年度 アサヒグループ食品 妊産婦・乳幼児・小児の栄養に関する研究助成金
応 募 要 項

1. 助成対象研究課題

妊産婦・乳幼児・小児の栄養に関する研究（ただし、動物実験を除く）

2. 助成対象者

過去3年間において当財団の研究助成金を受けていない者で、次に該当する者とする。

- ① 日本国籍を有する者、あるいは永住権、定住権を有する者で小児科医師及び妊産婦・乳幼児・小児の栄養に関する研究に従事する研究者。令和6年12月31日現在、50歳未満の者
- ② 若手の小児科医師及び小児栄養研究者を優先することから原則として教授及び研究機関等の部長級以上の者を除く。
- ③ 同一研究に対して、過去に他の研究助成金を受けていないこと。

3. 研究助成金

総額100万円以内（若干名）

4. 応募方法

josei@jfpedres.or.jp 宛に件名を「令和6年度 アサヒグループ食品研究助成金（氏名）」とし、氏名・所属機関・役職・連絡先・研究課題名・申請金額をe-mailで連絡のうえ、当財団の定める交付申請書（当財団URLよりダウンロード）に必要事項を記入して、当財団事務局宛て郵送すること。

5. 応募締切日

令和6年12月6日（金）必着

6. 選考方法

当財団の選考委員会において選考する。

7. 採否の結果

令和7年3月中旬に財団ホームページ上に掲載

8. 研究助成金の振込先口座とその管理について

助成金の振込先は所属機関が管理する口座とする。また、間接経費（オーバーヘッド徴収）は認めない。ただし、間接経費の徴収が所属機関が助成金の管理を行う上の必須条件となっている場合には（間接経費の徴収を回避するために）例外的に申請者の個人口

座に振り込むので、申請時点でその旨を申告すること。その場合、採択後に速やかに振込先として新規の口座を開設し、口座名は「小児医学研究振興財団助成金受取口 ○○○○」（○○○○は研究代表者氏名）とすること。

9. 研究助成金の使途

研究助成金の交付対象となる経費は、その研究の推進に必要な費用とする。

なお、備品（パソコン及び周辺機器等）への充当は認めない。

また、助成金の大半を学会出張費などに使用することがないようにすること。

10. 交付決定後の研究計画変更の取り扱い

申請以後、採択された研究計画に記載されていない新たな項目立てを行う場合や

研究計画の変更（研究テーマの変更、研究者の変更、研究の実施方法の変更、

研究期間の延長など）があった場合には、速やかに研究計画の変更申請を行うこと。

なお、財団における審査の結果、変更申請が受理されなかった場合には、交付金の一部ないし全額の返納を求めることがある。

11. 研究助成金の交付

令和7年3月中に交付

12. 研究期間

研究助成金の交付を受けてから原則1年間

13. 研究成果等の報告等

① 研究終了後の3ヶ月以内に研究報告書及び収支決算報告書を財団に提出すること。

② 日本小児科学会学術集会での発表、報告書や論文等により成果を公表し、その写しを財団に提出すること。

③ 研究成果の公表に際しては、公益財団法人小児医学研究振興財団（英文表記は The Japan Foundation for Pediatric Research）の助成による旨を記載すること。

④ 財団は、研究成果の発表に関する具体的情報（研究者名、学会名や演題名、研究報告書や論文のタイトルなど）を印刷物等により公表することがある。

14. その他

① 交付申請書に記載の個人情報を選考の過程で必要に応じて選考委員等に提供され、また、選考結果の通知及び公表に使用することがある。

② 交付申請書は採否に関わらず一切返却しない。

③ 書類提出後の差替えは認めない。

15. 交付申請書の送付先及び照会先

公益財団法人小児医学研究振興財団 事務局
〒110-0015 東京都台東区東上野 3-32-2 廣瀬ビル 4B
電話 : 03-5818-2601 FAX : 03-5818-2602
e-mail : josei@jfpedres.or.jp

申請書記入要領

- 1) 申請書 2 の申請者の所属機関名には、学部、研究所のみでなく、学科・教室（講座）、部門名まで記入する。
- 2) 申請書 3 の研究テーマには、副題も併せて記入する（副題がない場合は不要）。副題は簡潔に記載する。
- 3) 申請書 4 の推薦者は所属長（大学の場合は学部長）、所属教室主任教授、所属学会長などとする。なお、推薦者は研究成果報告書の提出において申請者とともに責任を果たすものとする。
- 4) 申請書の 5（1）の申請者の経歴には、最終学歴及び以降の経歴を記入する。修士課程、博士課程を修了した者は、取得学位を記入する。
- 5) 申請書 6 の共同研究者欄には、該当者がある場合にのみ記入する。
- 6) 申請書 7 の「この研究に要する総費用」は、研究にかかる費用の総合計金額を記入する。器具、試薬、実験動物、消耗品、旅費等項目別に経費を記入する。
- 7) 申請書 8 の「上記のうち助成金 万円の使途」は、7 に申請する総額費用のうち、当財団から受ける助成金について記入する
なお、備品（パソコン及び周辺機器等）への充当は認めない。また、助成金の大半を学会出張費などに使用することがないように配慮すること。
- 8) 申請書 9 の（1） 他の助成制度に同じ研究内容で申請をしている場合に記入する。
申請書 9 の（2） 過去に当財団（財団設立準備室含む）から助成金を受領している場合に研究テーマ名及び助成金額を記入する。

※申請書 7～9 記入例 当財団に 100 万円の研究助成を申請する場合

この研究に要する総費用 300 万

消耗品 70 万円 試薬 200 万円 旅費 30 万円

上記のうち当財団への申請 助成金 100 万円の使途

消耗品 30 万円 試薬 70 万円

同じ研究内容での他の助成制度への申請

研究機関等の名称 文部科学省

助成金の名称 科学研究費補助金

- 9) 申請書 12.欄には、研究テーマの国内外における研究状況も記入する。

10) 申請書 13.欄には、当該研究の倫理的配慮について記入する。所属機関の倫理委員会の承認を得ている場合はその旨を明記する。

11) 申請者研究業績リストのうち、直近 5 年以内の代表的な論文 3 編について、そのコピーまたは別刷りを添付する。コピーを提出する論文 3 編については研究業績欄の先頭に○印をつける。

※コピー、別刷りは返却しない。

※筆頭著者となっている論文がない場合は、共著でも可。その場合、備考欄にその旨を明記のこと。

12) josei@jfpedres.or.jp 宛に e-mail にて件名を「令和 6 年度 アサヒグループ食品研究助成金（氏名）」とし氏名・所属機関・役職・研究課題名・連絡先メールアドレス・申請金額を連絡のうえ、別に、当財団の定める交付申請書（当財団 URL よりダウンロード）に必要事項を記入して

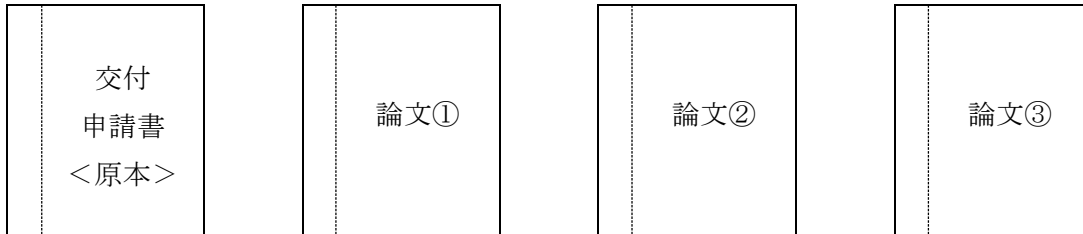
正 1 部、副 5 部の 合計 6 部 を同封して財団事務局宛て送付のこと。

応募締切日 令和 6 年 12 月 6 日（金）必着

●【正】1 部

交付申請書（原本 1 部）：片面コピー・ホチキス止めなし

論文：3 編・各片面コピー・ホチキス止めなし

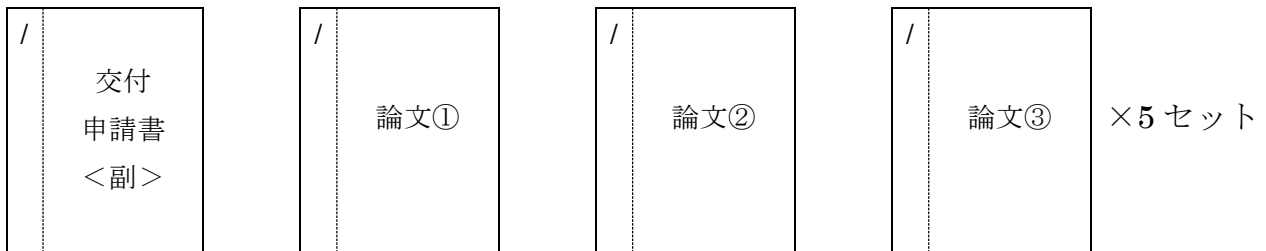


（↑申請書、論文共に 2 穴パンチで穴をあけるため、左はじから 1.5 センチ以上の余白を設けてください。）

●【副】5 部

交付申請書：両面コピー（5 部）、左上をホチキスで止める

論文 3 編：各両面コピー（5 部）、左上をホチキスで止める



（↑申請書、論文共に 2 穴パンチで穴をあけるため、左はじから 1.5 センチ以上の余白を設けてください。）

※ 論文の別刷りが 6 部準備できる場合は、別刷りのままで可。

13) 書類提出後の差替え、訂正は認めない。また、採択発表日などについての問い合わせには応じない。

公益財団法人小児医学研究振興財団
令和6年度 アサヒグループ食品 妊産婦・乳幼児・小児の栄養に関する研究助成金

令和6年 月 日

公益財団法人小児医学研究振興財団理事長殿

1. 交付申請額 万円

2. 申請者(主たる研究者)

氏名(フリガナ)

印

生年月日・年齢 昭和・平成 年 月 日 歳 (令和6年12月31日現在)

所属機関・職名

所属機関所在地 〒

電話：

FAX：

E-mail：

自宅住所 〒

電話：

携帯：

3. 研究テーマ

(研究概要)

(※以下、各項目においてスペースが足りない場合は、次頁にわたっても可。
但し、申請書が10頁を超えないこと。)

4. 推薦者

上記研究助成金交付申請者を推薦します。

推薦者 所属機関

役 職

氏 名

印

推薦事由

5.

(1)申請者の経歴(最終学歴及び卒業以降の経歴並びに取得学位を記入)

年	月	

(2)所属学会等

6.共同研究者

氏名

所属機関・役職

学位

7.この研究に要する総費用 万円

区 分	所 要 額	積 算 内 訳

8. 上記のうち助成金 万円の使途

区 分	所 要 額	積 算 内 訳
謝金		
旅費		
備品費		
消耗品費		
借料及び損料		
賃金		
委託費		

9. (1) この研究に関わる他の助成申請

助成金の名称・内容（金額など）を具体的に記載してください。

(2) 当財団からの研究助成金の受領実績

10. 経理事務担当者

氏名 :

連絡先 所属機関 :

部局・課名 :

TEL :

FAX :

Email :

事務委任の有無 有 ・ 無

※間接経費（オーバーヘッド）の徴収は認めない。

間接経費の徴収が所属機関が助成金の管理を行う上の必須条件となっている場合には、例外的に助成金を申請者の個人口座に振り込むので、以下にその旨を申告すること。

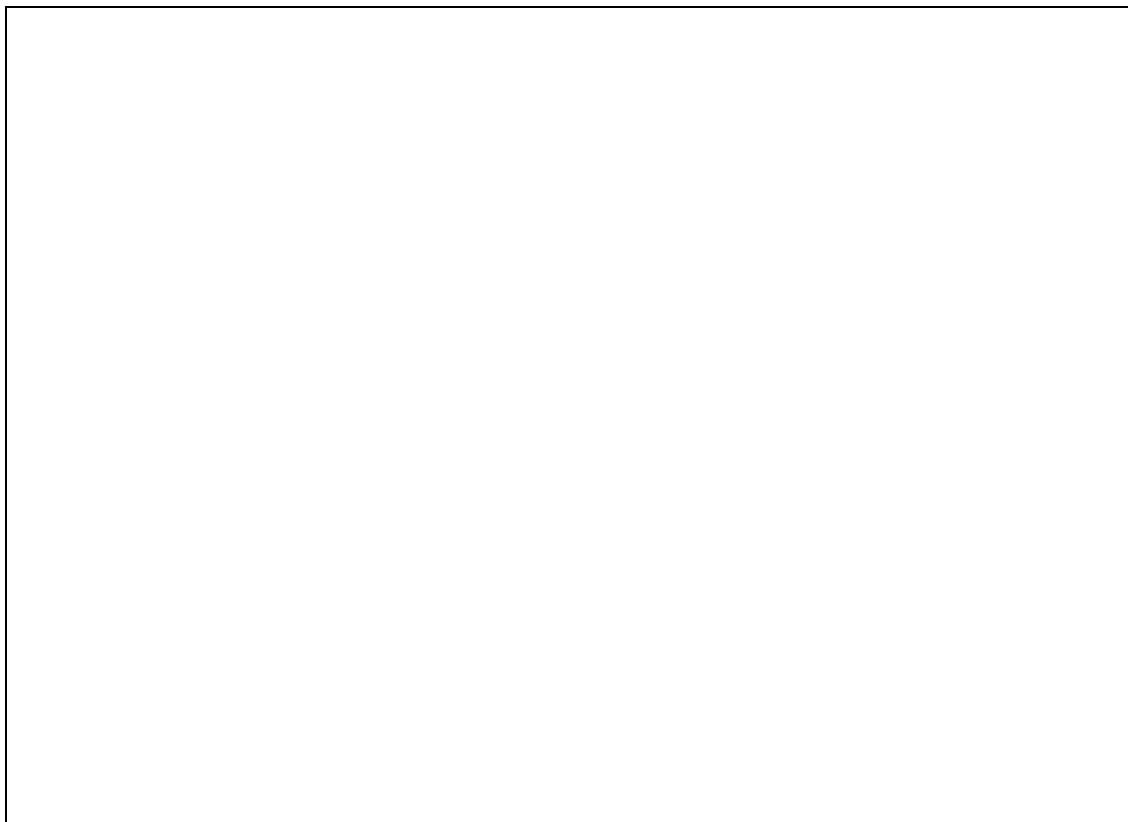
助成金を申請者の個人口座に振り込む必要がある場合の理由

--

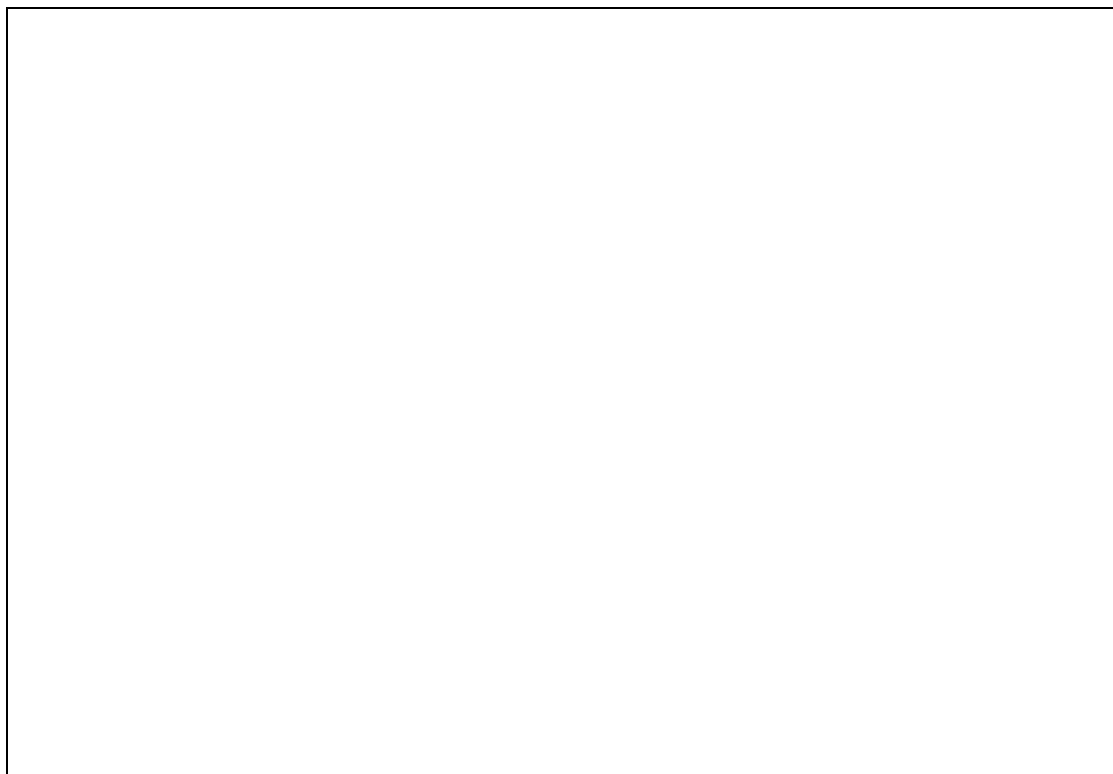
11. 研究の目的・動機

--

12. 研究実施計画の概要



13. この研究から期待される効果、研究の発展性、国内外における状況等



14. 倫理的配慮



